

## 令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立塩草立葉小学校協議会

## 1 総括についての評価

自己評価（最終評価）は、概ね妥当である。教育活動を計画通りすすめることができた。

## 2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

## 年度目標1：安全・安心な教育の推進

- ①大阪市小学校学力経年調査における「いじめは、どんなことがあってもいけないことがありますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を73%以上にする。  
 ②大阪市小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

達成状況は、概ね妥当である。

- ①6.9%  
 ②76.6%

## 年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

- ①大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国費を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。  
 ②大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する割合を65%以上にする。

達成状況は、妥当である。

- ①いずれの学年も、前年度より向上した  
 ②68.2%

## 年度目標：学びを支える教育環境の充実

- ①授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。  
 ○教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

達成状況は、妥当である。

- ①達成は困難だったが、今年度の活用率は昨年度を上回っている。  
 ○大阪市平均を下回っており、目標を達成した。

## 3 今後の学校の運営についての意見

児童数の増加による課題もあると思うが、子どもたちのために今後も教育活動を充実させてほしい。